

# Library NEWS

2020年4月30日(木)

富合中図書室 藤本 桃子

## 4月の貸出し状況



4月の臨時登校日には、みなさんの元気な姿を見ることができ、とても安心しました。5月も休校が延長され、みなさんに会えない日が続きますが、勉強や家の手伝いなど、今できることを精一杯取り組んでほしいと思います。

さて、4月の貸出し冊数は以下のようにになりました。限られた時間ではありましたが、本を借りに来てくれて嬉しかったです!

4月9日(木)、4月13日(月)、4月14日(火)				
	1組	2組	3組	学年合計
1年	5	2	0	7
2年	5	2	12	19
3年	22	8	11	41

## 熊本市電子図書館の利用について

前回の図書だよりで熊本市電子図書館についてお知らせをしましたが、みなさんが学校で利用している図書利用カードの番号でも、5月2日(土)から電子図書館を利用できるようになります。

個人の利用番号や共通利用カードの使い方については別紙で配布しますので、そちらで確認をしてください。また、詳しい利用方法については、熊本市電子図書館のホームページ([https://www.d-library.jp/c\\_kumamoto/g0101/top/](https://www.d-library.jp/c_kumamoto/g0101/top/))で見られることもできます。

### 熊本市電子図書館利用案内

利用可能冊数：3冊まで

貸出し期間：2週間(2週間経つと自動返却されます)

予約可能冊数：3冊まで



ログインID：学校で使用している利用カードの番号

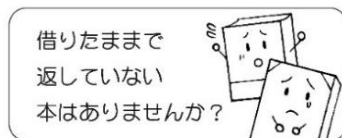
パスワード：利用カードの下4桁の数字



## 休校期間の貸出しについて

5月31日まで休校が延長されることとなりました。公共図書館もこれまでと同様に閉館していますので、引き続き特別貸出しを行います。一人5冊まで利用可能で、返却は6月1日(月)の予定です。寄贈本も新しく入っています。ぜひ利用してください。

また、昨年度までに借りている本を返していない人は、次に学校に来る時に必ず返却してください。この休校期間に本をなくさない工夫もお願いします。



## 2020年 本屋大賞決定!

「売り場からベストセラーをつくる!」というコンセプトのもとに開催されている本屋大賞。今年も全国の書店員が売りたい本やおすすめしたい本を選び、投票が行われました。今年度の授賞式は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、動画配信で執り行われていました。

今年を受賞作は以下の通りです。4位までの作品が図書室にあります。ぜひ読んでみてください。

『ノースライト』は太田先生から寄贈していただきました!

	作品名	作者	出版社
大賞	流浪の月	凧良 ゆう	東京創元社
2位	ライオンのおやつ	小川 系	ポプラ社
3位	線は、僕を描く	砥上 裕将	講談社
4位	ノースライト	横山 秀夫	新潮社

5位:「熱源」川越 宗一/文藝春秋

8位:「ムゲンのi」知念 実希人/双葉社

6位:「medium 霊媒探偵城塚翡翠」相沢 沙呼/講談社

9位:「店長がバカすぎて」早見 和真/角川春樹事務所

7位:「夏物語」川上 未映子/文藝春秋

10位:「おかしおかしあるところに、死体がありました。」青柳 碧人/双葉社

## 図書室より ~「うちどく(家読)」はじめてみませんか~

「うちどく(家読)」という言葉を知ったことはありますか。「うちどく(家読)」とは、文字の通り、家での読書活動のことです。

読書は個人で楽しむものとして親しまれていますが、「うちどく(家読)」では、本について感想を話し合ったり、人にすすめたりする活動をプラスすることで、コミュニケーション能力や読解力、表現力を高めることにつながり、家にいながらコミュニケーションを図ろうという試みのひとつです。

家庭での「うちどく(家読)」の取り組み方は様々です。家族で同じ本を読んだり、本の感想を書くノートを準備したり、家族で共有する本を集めたりと、それぞれに工夫ができます。

新型コロナウイルス感染拡大防止のために、緊急事態宣言が全国に出され、学校も休校延長になり、家にいる時間が長い今だからこそ、「うちどく(家読)」をはじめのチャンスではないかと思います。様々なアイデアを

たくさんの取り組みが聞けることを楽しみにしています♪

出し合い、楽しみながら読書を進めてもらえたら嬉しいです。そしてぜひ、それぞれのお家での取り組みを教えてください。みなさんのアイデアあふれる取り組みを次回以降の図書日より紹介できたらと思います。

